

市報 とよかまち

7/10 No.489
1997年・平成9年

■発行/十日町市役所
〒948新潟県十日町市千歳町3丁目3番地
TEL 0257-57-3111 FAX 52-4635
■編集/企画人事課広報広聴係

- ▶特集 第3回石彫シンポジウム — 2・3
- ▶Jam Jam '97 in atema — 4
- ▶あなたの1冊みつけませんか — 5
- ▶暮らしを守る水道事業 — 6
- ▶ネスパス(東京・原宿)で妻有郷をPR — 7
- ▶市民のページ — 8・9
- ▶スポットNEWS — 10・11
- ▶お知らせ・インフォメーション — 12・13



スタシス氏スケジュール表

日	時間	内容
7月5日(土)		スタシス氏、妻有入り
6日(日)	アトリエ	津南町社会教育ワークショップ 1:30~4:00
7日(月)		新潟県知事へ表敬訪問
8日(火)	アトリエ	松之山中学校1年生ワークショップ 1:30~4:30
9日(水)	名ヶ山小学校(十日町市)	松代・孟地・奴奈川小学校、松代社教 1:30~4:30
10日(木)	アトリエ	アトリエ
11日(金)	アトリエ	仙石小学校(川西町)ワークショップ 1:30~4:30
12日(土)	中里村社会教育ワークショップ	十日町市アドベンチャー・スクール 2:00~5:00
13日(日)	アトリエ	アトリエ
14日(月)	八箇小学校(十日町市)	下条中学校(十日町市)ワークショップ 1:30~4:30
15日(火)	アトリエ	松之山及び津田小学校ワークショップ 2:00~4:00
16日(水)	アトリエ	十日町中学校全校ワークショップ 1:30~5:00
17日(木)	アトリエ	アトリエ
18日(金)	アトリエ	アトリエ
19日(土)	アトリエ	川西中学校ワークショップ 1:30~4:30
20日(日)		講演会「スタシス氏を招いて妻有のステキを語る」対談 スタシス氏・北川フラム氏 川西中学校体育館(午前9:00~11:00)

十日町地域広域事務組合(十日町市、川西町、津南町、中里村、松代町、松之山町で構成)が進めている妻有郷アートネットワーク整備構想(里創プラン)の一環として、リトアニア出身(現在ポーランド在住)のアーティスト、スタシス・エイドリゲヴィチウス氏が、7月5日(土)から20日(日)までの日程(左表参照)で十日町圏域入りしています。スタシス氏は、絵本やボスターの作家として有名で、その作品に登場する様々なマスク(お面)を使った神秘的なパフォーマンスや映画活動なども行っています。期間中は、中里村民体育館のアトリエで活動しています。ほか、各市町村の小・中学生を対象にワークショップ(お面づくりなどの共同作業)を行っています。ぜひ一度ご覧ください。

第3回 十日町石彫シンポジウム

～ アート & Soundまちづくり事業 ～

◎公開制作期間 7月21日(月)～8月29日(金)

◎制作会場 総合体育館北側広場



「アート&Soundまちづくり事業」の一環として開催されてきた十日町石彫シンポジウムは今年で3回目となり、節目の年を迎えます。

このシンポジウムは、石材彫刻の制作過程を公開し、市民や多くの来訪者の皆さんから、芸術文化活動をより身近に感じてもらおうとともに、文化のこおりの高いまちづくりを進めているという目的で開催しているものです。

第1回・2回とも炎暑の中、

国内の彫刻家を招待し、感動を呼ぶ作品、合計12体を制作してもらいました。今回は、外国人作家2人を含む5人の委嘱作家を招き、さらに地元作家3人を含む8人により、40日間にわたって石材彫刻に挑戦いただきます。

真夏の炎天下、石の塊

がすばらしい作品に生まれ変わっていく様子を自らの目で体験してみませんか。

■問い合わせ 社会教育課(公民館本館内 ☎57-5011)へ。

彫刻体験教室

彫刻にチャレンジしてみませんか

今年も昨年に引き続き、小学校5年生以上(一般の方も参加可)を対象に彫刻体験教室を開催します。講師は、地元作家と

して今回のシンポジウムに参加する小宮山晃夫先生と松田大先生です。

皆さんも彫刻家になって、石を好きな形に彫ってください。

■日時 8月23日(出)・24日(回) 午前10時～午後3時30分(23日は午後1時30分から)

■場所 十日町石彫シンポジウム制作会場見学スペース(総合体育館わき)

■内容 2日間かけて白彫石(柔らかい石)を彫り作品を作ります。

■参加費 無料

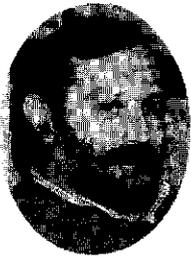
■定員 25人(先着順)

■持ち物 水筒、鉛筆、スケッチブック、タオル、軍手、帽子、昼食(24日のみ)

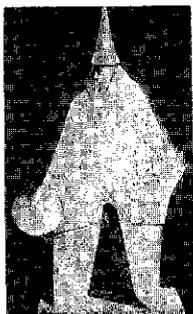
■服装 体操着など(動きやすく汚れてもよいもの)

■申込み 社会教育課へ。

△略歴▽
▼'41 イタリアのアルコ・ディ・トレント生まれ▼'67〜'76、パリ国立美術学校のマルタン・コラマリニのアトリエで学ぶ▼現在、パリで制作活動

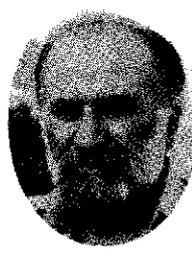


レナート・イスキヤさん

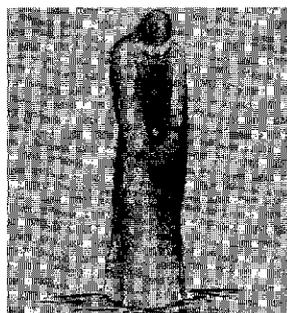


Lo Stregone (魔法使い)

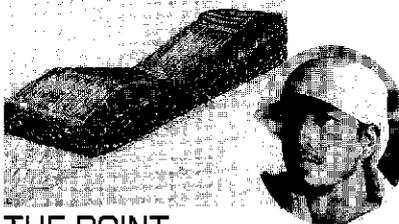
△略歴▽
▼'42、ギリシャのカストリヤ生まれ▼'65〜'72、パリ国立美術学校のマルタン・コラマリニ、セザールのアトリエで学ぶ▼現在、パリとアテネで制作活動



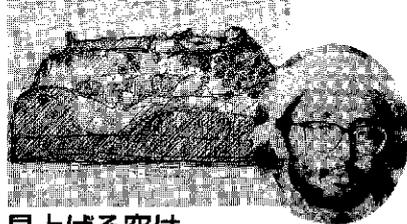
ハッシー・ロドロポロスさん



Antigone (アンティゴネ)



THE POINT OF CONTACT 小宮山晃夫さん

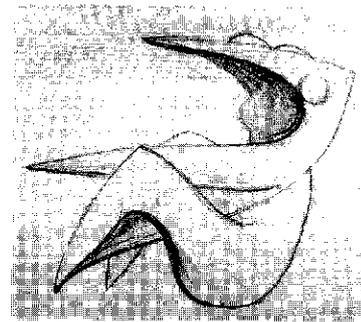


見上げる空は 薔薇とともに 五傳木浩樹さん



Dragonfly (とんぼ) 松田 大さん

天と地の間



△略歴▽

▼'38、東京都生まれ▼'57、'61、多摩美術大学で学ぶ▼'63、'73、(バ)国立美術学校の「コラマリ」のアトリエで学ぶ▼現在、(バ)近郊で制作活動



山畑利次さん

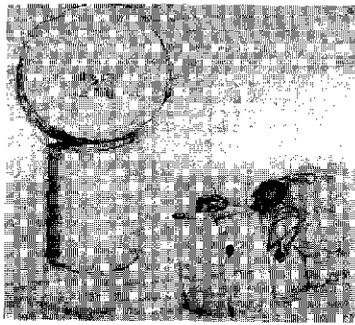
△略歴▽

▼福岡県生まれ▼'78、金沢美術工芸大学卒業▼'93、彫刻の森美術館賞受賞、第7回神戸具象彫刻大賞展優秀賞受賞▼'94、第6回現代日本具象彫刻展入選



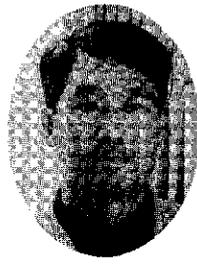
坂井達省さん

故郷の遠き山の呼び声



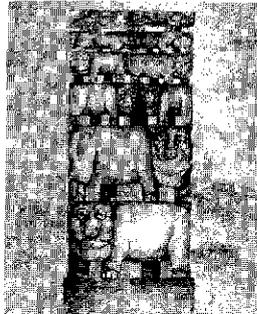
△略歴▽

▼'47、千葉県生まれ▼'73、東京造形大学彫刻専攻卒業▼'85、第1回現代日本具象彫刻展大賞▼'93、第7回神戸具象彫刻大賞展優秀賞▼現在、文教大学助教授



鈴木武右衛門さん

春



〈彫刻作品リスト〉

(●:石彫シンポ作品)

十日町駅東口公園

- ① 二つのひかり
- ② 雪国の母子

十日町駅西口広場

- ③ 空からの贈り物 (電車ごっこ)
- ④ 妻有の人々
- ⑤ Sanctuary
- ⑥ 燦 燦
- ⑦ 朝北の人
- ⑧ 積 層
- ⑨ 帽子を被ったら 歩いてみよう
- ⑩ 大地の響

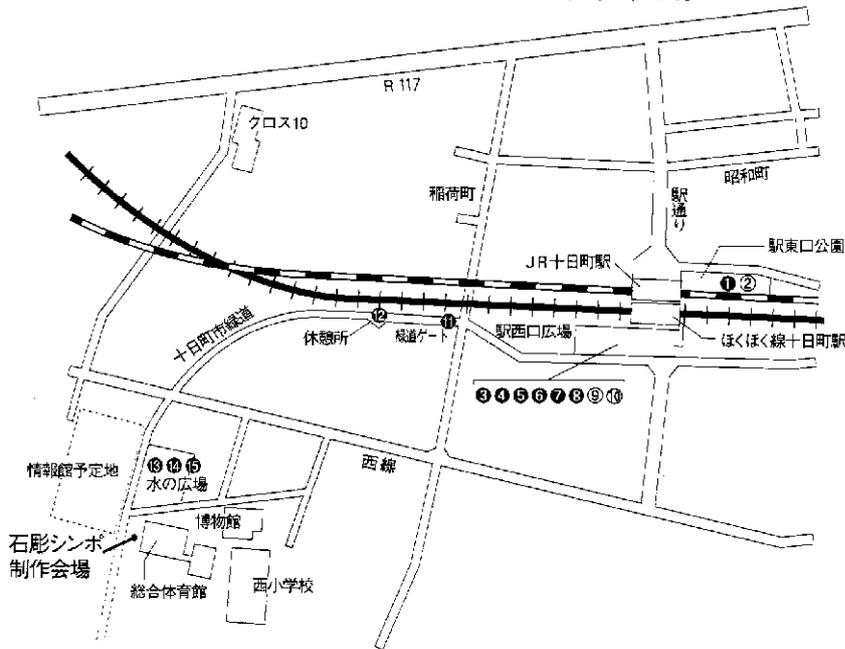
十日町市緑道

- ⑪ 春山の生きものたち
- ⑫ 春と秋

水の広場

- ⑬ 風の柱
- ⑭ Composition
- ⑮ 山 風

〈十日町彫刻プロムナード作品設置状況〉



十日町彫刻プロムナード

第1回・2回の石彫シンポジウムで制作された作品は、十日町駅東口公園、十日町駅西口広場から十日町市緑道、そして水の広場にかけて設置されています。また、今回制作される作品も緑道や水の広場に設置される予定です。

市では、このエリアを「十日町彫刻プロムナード(散歩道)」と位置付けています。「アート&Soundまちづくり事業」も3年目を迎え、このプロムナードのほかに十日町市芸術協会が中心となって市内の商店や公共施設に芸術作品を展示するなど、「芸術文化のおおまちづくり」が着実に進んでいます。ぜひ一度ご覧ください。



シャトルバス・路線バス 及び臨時電車の運行

〈行き〉

●シャトルバス

ほくほく線十日町駅前(西口)

→ コンサート会場入口

10:30~15:30 (30分おきに発車)

※料金: 360円(小学生180円)

●当間高原線路線バス(増発予定)

越後交通十日町車庫発(各バス停停車)

→ 十日町駅東口 → コンサート会場

9:05、10:10、13:05、14:00発

〈帰り〉

●シャトルバス

▶ コンサート会場入口

→ ほくほく線十日町駅前

19:50から(32台を予定)

※料金: 360円(小学生180円)

▶ コンサート会場入口

→ 各バス停停車 → 十日町駅

20:30発

※料金: 路線バス料金

■臨時電車

▶ ほくほく線十日町駅発 21:20

→ 越後湯沢駅着 21:55

▶ ほくほく線十日町駅発 21:35

→ 六日町經由新潟駅着 23:15

●カメラの使用禁止
会場内ではカメラ、テープレコーダー、ビデオカメラ、MD等の持ち込み及び使用はできません。

Jam Jam '97 in atema コンサート入場者の皆様へ

- 日時 7月26日(土) 16:00開演(14:30開場)
- 場所 当間高原リゾート・ベルナティオ 野外特設会場
- 問合先 商工観光課(旧織物会館内 ☎52-7191)

【お願い】
当日は、午後1時ころから混み合うことが予想されますので、早い時間にお出かけください。また、駐車場が十分にありませんので、乗り合わせてお出かけください。なお、駐車場からは5~20分の徒歩が必要になります。ごみは各自お持ち帰り願います。

十日町市街地方面からの入場は、国道117、水沢郵便局角(カナヤマ商店様前)の信号を左折進入し、A①への駐車となります。①から会場入口までは徒歩となります。2輪車の方は、A①に右折せず、さらに直進のうえ左折した広域農道の路上への駐車B②となります。

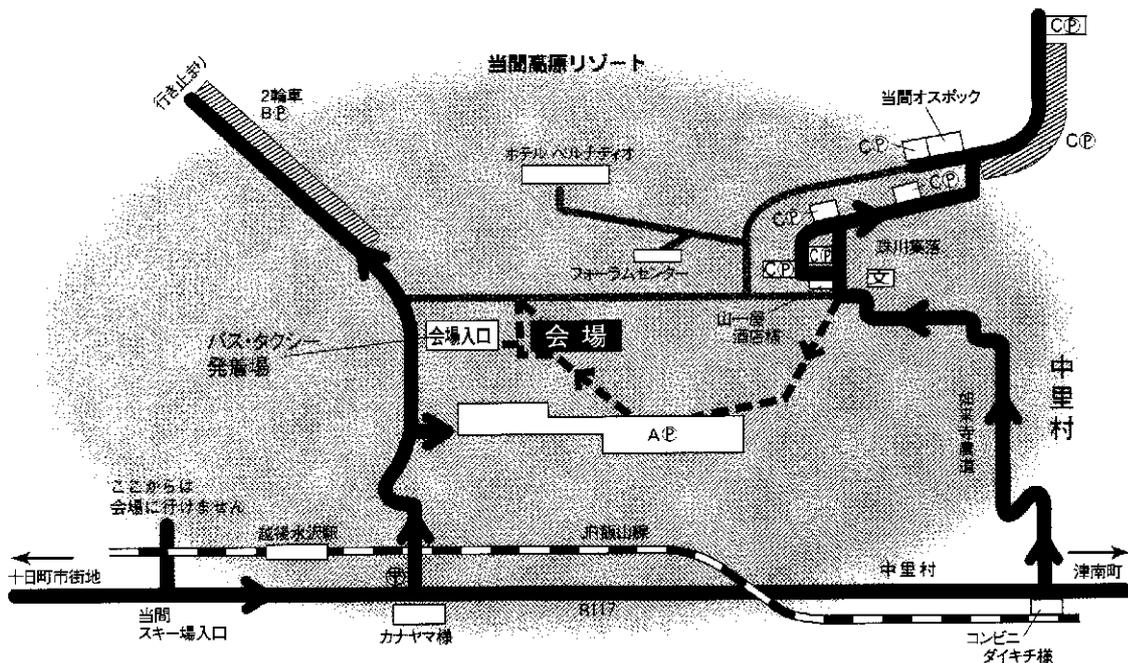
津南町・中里村方面からの入場は、国道117、中里村如来寺入口(コンビニダイキチ様前)の信号から進入し、如来寺農道を經由し、山一屋酒店様角から右折進入し、珠川集落周辺のC③への駐車となります。③からは珠川集落内の道路を經由し、A①駐車場までの道路を歩いて会場入口に向かってください。2輪車の方も同様です。

●珠川地区道路の通過は
当日の午前9時~午後10時まで、珠川地区の道路の混雑が予想されます。この時間帯の当間高原リゾート・ベルナティオへのお立ち寄りや珠川地区道路の通過はご遠慮ください。

●ベルナティオから
当日は宿泊・ゴルフプレーのお客様のみの利用となります。ご予約のないお客様のご利用はお断りします。

●お子様などの送迎を予定されている方へ
当日は、送迎専用の駐車スペースがほとんどありません。また、コンサート会場周辺の道路の駐停車ができませんので、シャトルバスまたは、当間高原線路線バスをご利用ください。

〈コンサート会場案内図〉

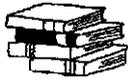


あなたの冊みつけませんか

■ 問合せ先：十日町市公民館図書室（☎57-5011）

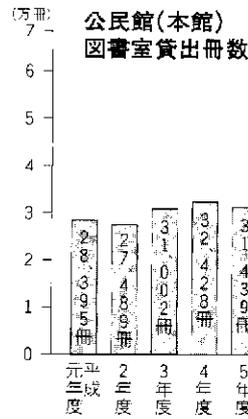
この数年、公民館本館図書室の利用が急速に伸びています。蔵書が新しくなり、書架が見違えるようになったからです。毎週、土曜日、日曜日になると、図書室はたくさんのお客様でいっぱいになります。今回は図書室の力強い味方「どんぐり」も紹介します。夏休みは目前。皆さんのご利用をお待ちしています。

最近話題の本といえ、何とんでも渡辺淳一著「失楽園」でしょう。これまで、16人の方からリクエスト（予約）がありました。本の貸出期間は2週間です。人によっては、7か月後によく借りられる計算



夏休みは 近くの図書室へ

公民館本館図書室の平成8年度の図書貸出は61、163冊を記録し、この数年で貸出冊数が2倍に増えました。また地区公民館（7館）では13、283冊、自動車文庫こだま号が11、315冊で、本館を合わせた総冊数は85、761冊と、市民一人当たり2冊になります。市では、5年度から「情報館（仮称）」の建設準備のために新しい本を購入し、本館図書室に置いてご利用いただいています。上のグラフを見ると、6年度から急激に図書の利用が伸びだしたのが分かります。何より蔵書の新鮮さが多くの利用者に受け入れられたものと思われま



新鮮な図書に 貸出冊数が倍増

図書室では、このような本については、複本（同じ本）を数冊用意して借り待ちの期間が短くなるようにしています。「失楽園」は、すでに130万冊を超えるミリオンセラーになったと聞きますから、記録的なリクエストがかかっているのもうなずけます。



読み聞かせの会 「どんぐり」たちのおはなし

子どもたちに人気のグループ・読み聞かせの会「どんぐり」は、昨年結成10周年を迎えました。「どんぐり」のお話を聞いた子どもたちの中には、もう大学生になっている人もい

るかもしれません。「おはなしのへや」の日には、絵本の読み聞かせのほかにパネルシアター、ゲーム、手遊びなどいつも盛りだくさんの内容で子どもたちの心を満たしています。毎年夏に計画される「影絵の夕べ」も、もうすぐ準備が始まります。

最近では「どんぐり」の活動が評価され、あちこちの小学校や幼稚園・保育園などからも声がかかることが多くなりました。公民館図書室は、このような温かいボランティアにも支えられて活動しています。

ところ、1年のうちで図書室の本の利用が最も多い月は何かご存じですか。答えは8月です。主な理由は、夏休みで児童の利用が一気に増えるからです。一年間を通してみても、児童の本の利用は全体の3分の1にもほりま

この5月に、たまたまこの本を探してきた方がありましたが残念ながら図書室にはなく、小千谷市立図書館で所蔵していることが分かり、借り受けて利用していただきました。著者の大島さんは十日町市のご出身で塩沢町にお住まいでしたが、先ごろ亡くなられたとのこと。その後、ご家族の方にこの本の寄贈を依頼したところ、



地域資料を 寄贈ください

図書室をぜひご利用ください。地域資料は、松代町、松之山町を含む広域圏内に関係するものに限りません。大島さんの著書のようにこの地域の出身者の本も含まれます。このような資料は、関係者しか分からず意外に収集が難しいのです。

快くお引き受けいただき、公民館の大切な地域資料になりました。今年、いよいよ「情報館（仮称）」の建設に取りかかります。地域資料は情報館の重要な資料になります。市民の皆さんからご寄贈していただける地域資料がありましたらぜひご協力ください。

■ 問合せ 情報館建設準備室
(☎57-4137市公民館内)



◆平成8年度下半期の業務状況

◆損益計算書 (平成8年10月1日～平成9年3月31日)

支 出		収 入	
科 目	金 額 (万円)	科 目	金 額 (万円)
下半期水道事業費用	4億1,214	下半期水道事業収益	3億9,867
営業費用	3億1,537	営業収益	3億9,659
営業外費用	9,674	営業外収益	208
特別損失	3	下半期損失	1,347
下半期合計	4億1,214	下半期合計	4億1,214
上半期水道事業費用	3億2,235	上半期水道事業収益	3億4,586
上半期利益	2,351		
当年度水道事業費用	7億3,449	当年度水道事業収益	7億4,453
当年度利益	1,004		
合 計	7億4,453	合 計	7億4,453

◆貸借対照表 (平成9年3月31日現在)

資 産		負債及び資本	
科 目	金 額 (万円)	科 目	金 額 (万円)
固定資産	34億0,561	固定負債	1,804
流動資産	2億4,422	流動負債	6,287
繰延資産	1,471	資本金	33億7,173
		剰余金	2億1,190
合 計	36億6,454	合 計	36億6,454

◆給水業務量の状況 (平成8年10月1日～平成9年3月31日)

区 分	8年度	7年度	比 較	
			増 減	比率%
給水栓数	9,537	9,394	143	101.5
給水量(総量)	1,916,821	1,846,161	70,660	103.8
一日最大	13,430	14,368	△ 938	93.5
一日平均	10,590	10,088	502	105.0

◆平成9年度予算

◆業務予定量

1. 給水戸数9,160戸
2. 年間総給水量3,270,000m³
3. 一日平均給水量8,959m³
4. 主要なる建設改良事業 施設改良費8,355万円

◆収益的収入および支出

単位: 万円

収 入		支 出	
水道事業収益	7億7,900	水道事業費用	7億7,500
営業収益	7億7,540	営業費用	5億6,936
営業外収益	355	営業外費用	2億0,454
特別利益	5	特別損失	10
		予備費	100

◆資本的収入および支出

単位: 万円

収 入		支 出	
資本的収入	5,160	資本的支出	2億1,790
企業債	4,460	建設改良費	8,480
負担金	700	企業債償還金	1億3,310

収入額が支出額に対し不足する額1億6,630万円は、当年度分消費税資本的収支調整額396万円と損益勘定留保資金1億6,234万円を補てんします。

■保険料率表

区 分	9年度	8年度
所得割	4.13%	5.20%
資産割	44.70%	51.50%
被保険者別均等割	24,000円	26,800円
世帯別平等割	22,900円	26,200円
1人当たり平均保険料	69,725円	77,674円
1世帯当たり平均保険料	163,399円	186,202円

■保険料の計算

◆世帯中の国保加入者 2人

◆営業所得 200万円

◆固定資産税額(土地・家屋)45,000円

①所得割 (200万円 - 33万円) × 4.13% = 68,971円

②資産割 45,000円 × 44.70% = 20,115円

③被保険者別均等割 2人 × 24,000円 = 48,000円

④世帯別平等割 22,900円

*合計 ① + ② + ③ + ④ = 159,900円 (100円未満切り捨て)

平成8年度の決算見込みでは、医療費が予想より低く推移したため、黒字が多く見込めることになりました。そこで、9年度の保険料は、総額で約1億円減額して算定します。その結果、一般・退職合わせた一人

■問い合わせ 市民生活課国保係 (57-3111)へ。

9年度分国民健康保険料率決定

一人平均10・23%の引き下げ

当たり平均で69,725円(対前年比10・23%の減)、一世代当たり平均で163,399円(同12・25%減)になります。

知事とのさわやかトーク

～ 県民の声を県政に反映 ～

県では、県民の皆さんから県政に関する幅広いご意見・ご提言をお聴きし、県政に反映するため「知事とのさわやかトーク」を開催します。当日は、参加いただいた方から自由に発言していただけますので、お気軽にお出かけください。

■日時 9月2日(火)午後1時30分～3時30分

■場所 クロス10(大ホール)

■対象 十日町市、川西町、津南町、中里村、松代町、松之内線2116)へ。

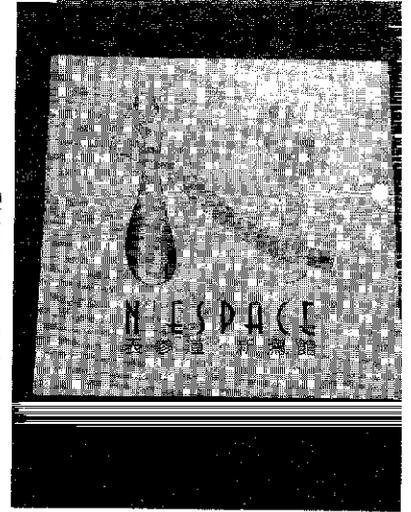
■お問い合わせ 企画人事課広報広聴係または県庁広報広聴課 広聴係(☎025-255111 内線2116)へ。

■発言を希望される人へ 当日こんなことを話したいということがありましたら、7月31日(木)までに企画人事課広報広聴係(☎57-3111)へご連絡ください。

■その他 当日は手話通訳付きです。

若者のまち 東京原宿で 十日町地域広域圏をPR

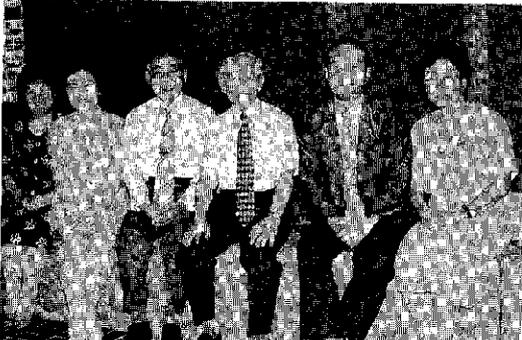
～ 越後、妻有郷から つまりのこころ ～



「越後、妻有郷から つまりのこころ」と題したイベントが7月4日(金)～13日(日)の間、東京原宿の「ネスパス」(新潟県が首都圏への情報発信基地として6月にオープンした施設)で開催されています。

このイベントは、妻有地域に

息づく暮らしや文化、観光、物産などを首都圏の方から見ていただき、地域への誘客につなげようと十日町地域広域圏6市町村で組織する「つまりのこころ実行委員会」が開催したものです。本田市長らによるテープカットでオープンした4日には、現在計画が進む「妻有郷アートネットワーク整備構想」の総合コーディネート、北川フラムさんを中心に4人のパネラーを迎え「中山間地『妻有』に未来はあるか」と題したパネルディスカッションが行われました。また、5日(土)・6日(日)には川西町、松代町、松の山町が郷土芸能や物産展を開催。12日(土)・13日(日)には十日町市、中里村、津南町が郷土の職人工房や物産展などを開催します。さらに、期間中1階フロアでは地域の観光ポスターやパネル、民芸品などの展示が常時行われています。



八申会(昭和7・8年生まれの申年の会、市出身・首都圏在住)の皆さんが来館。左から小山由美子さん、岡村チヨ子さん、本田市長、島田稔さん、小川創市さん、関野好子さん。



雑誌編集長との懇談会

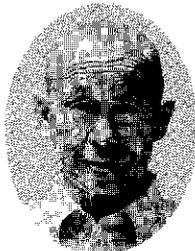
パネル・ポスターの展示

わらぼしが目をひきます

パネルディスカッションは超満員

県精神保健福祉協会 魚沼支部から感謝状

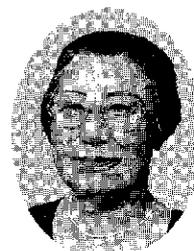
春日さんは、昭和56年から市精神障害者家族会員として会の運営や「なかさわ作業所」の当番、バザー製品作り、手作り作品の寄贈などを行ってきました。また、平成4年からは家族会の理事として、会の発展に尽力しています。



春日幸蔵さん
(樽沢・74歳)

県精神障害者 家族会から感謝状

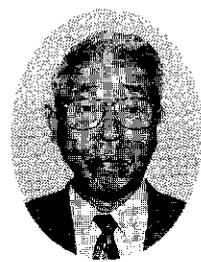
高橋さんは、平成3年度からボランティアとして「なかさわ作業所」で月2回製品作りの指導をしたり、メンバーの相談にのったりしています。今回の感謝状贈呈は、これらボランティア活動への謝意を込めたものです。



高橋みゆきさん
(下川原町・67歳)



高橋モトさん
(稲荷町3北57-2909)



湯沢俊雄さん
(学校町2 57-3548)

行政に関する相談は行政相談員へ

市内には総務庁長官から委嘱された2人の行政相談員がいます。相談の内容は、国の仕事をはじめ、公庫などの特殊法人の仕事、国から県や市に委任された仕事に関するもので、例えば河川、年金、公害、生活保護、交通安全などについて「処理が遅れて困る」「どうしたらよいか分からない」などです。相談は無料で、秘密は守られます。定例相談日は毎月第2金曜日午前10時～午後3時までで、市役所1階の行政相談室で行っています。また、お急ぎのときは直接相談員にご連絡ください。

みんな、いきいき。

サークル交流録

PART 76

軽スポーツで長生き、
新規会員大募集中です。

●十日町軽スポーツクラブ●

このコーナーでは、登場していただくサークルを募集しています。
問い合わせは企画人事課広報広聴係 ☎57-3111 内線213へ。



軽快な音楽に合わせて楽しくレクダンス

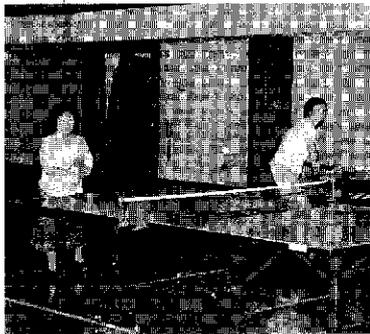
自分の体をできるだけ維持し、楽しく健やかに長生きをしようという目的で結成された軽スポーツクラブは、毎週水曜日の午後1時30分から市民体育館で楽しく体を動かしています。会員の年代は50から80歳代で、みんなが和気あいあいと約2時間さわやかな汗をかき、ストレスの解消と健康づくりに励んでいます。

活動はまず、館内のウォーキングから始まります。そしてラジオ体操、柔軟、ストレッチなどを行い、ゲームやレクダンス、民舞などを行います。ビーチバレーやミニハイキングをやることもあります。今年からは卓球も始めました。月曜日にはバドミントンも行っています。また、年に一度

親ぼくを兼ねた研修旅行もやるんですよ。今年は新潟テルサや鳥屋野潟に行ってきました。それに、民謡流しへの参加や納涼大会なども行っています。

軽スポーツクラブは今年結成16年目を迎えました。去年やれなかった15周年を今年はやろうと考えています。会員はだれ一人とっても高齢者とは思えないほど若々しく、はつらつとしています。そして、日々仲間づくり、老化やボケ防止を心掛け、これからの人生を心身ともに健康で過ごしたいと願っています。

老化やボケは閉じこもりがちの人に多いものです。家の中にいる皆さん、気軽に出てきてください。私たちと一緒に体を動かし、気持ちの良い汗をかくことでストレスを解消し、生き生きとした人生を過ごしましょう。ダンスなどが多いせいか、80人の会員中、男性は5～6人。もっとも男性から参加してもらいたいと思っています。年会費は2千円。入会を希望する方は総合体育館 ☎52-4377へ。



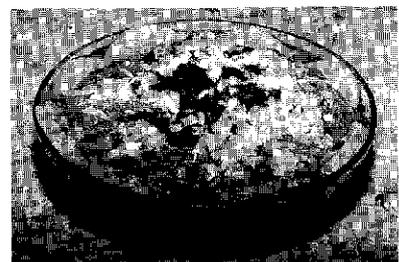
今年から始めた卓球

MENU ④

トマトのゴマ油入り スタミナ甘酢

材料（4人分）
トマト…中5個
玉ネギ…大1/2
パイン缶
パセリ…少量

酢…大さじ2
ゴマ油…小さじ1
砂糖…大さじ2
塩…小さじ1



暑い夏を迎えるにぴったりの一品。お好きな果物、野菜でお試ください。

〈作り方〉

- ① トマトは熱湯の鍋に一瞬入れた後、湯むきをする。湯むき後、薄く輪切りにする（輪切りにするとトマトの種が出にくい）。玉ネギはみじん切り、缶詰パインは2等分に切る。
- ② 涼風感を吐くガラスの器に、

①のトマトを並べ入れ、その上に玉ネギを散りばめ、器の周りにパインを並べる。
③ 酢、ゴマ油、缶詰パインのつゆ、砂糖、塩を入れて、よくかき混ぜる。かき混ぜた後、②の器全体にわたるように入れ入れる。

※冷蔵庫で冷やすと味が薄くなるので濃いめの味で、回し入れること。
④ 冷蔵庫で冷やし、食べる直前に出し、彩りとしてパセリを散らす。



水落ユキさん
（山際 ☎55-2098）

このコーナーでは、登場していただく人を募集しています。問い合わせは企画人事課広報広聴係 ☎57-3111 内線213へ。

本気の本音

姉から妹へ・妹から姉へ
No. 16

妹 おねえちゃんは怒るとたたくんです。「たたくの止めてよね」。でも、がんばりやです。特設クラブは音楽、4年、5年とリコーダーで全国大会に行っただもん。今は部長で、12月の県大会で金賞をとろうとがんばっています。それに少年野球の「龍王」のマネージャーで、朝の5時からの練習に目覚まし時計で起きて行くんです。

智美ちゃん(梅沢、中条小6年、写真向かって右)と真澄ちゃん(4年、愛大の口は面倒をみるという約束で飼い、順番に散歩や世話をしています。

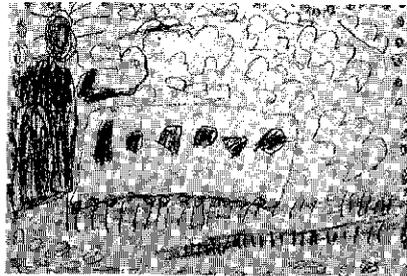


このコーナーでは、登場していただく人を募集しています。問い合わせは企画人 専課広報広聴係 ☎57-3111 内線213へ。

子供画廊

じょうずに描けたね!!

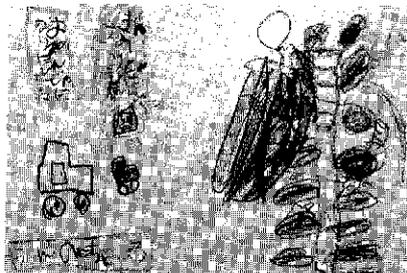
八箇保育園 ①48



駅通りの七夕飾りを見に行っただよ。そのあと駅にも行っただよ。ほくほく線の電車はとらなかつたけど、ちようど飯山線の電車が走ってきたよ。



風間 守くん (4歳)



バスにのって保育園で七夕飾りを見に行っただよ。私の短冊も見つけたよ。「お母さん、かわいい赤ちゃんがほしい」と書いてあるの。



雲野千弘ちゃん (5歳)

私の人生で最大の思い出は昭和18年の春、20歳のときに近所の知人と3人で満蒙開拓団に参加し大陸に渡った体験です。入植した場所は満州国北安省(ハルビンからずつと北に上がったロシアとの国境地帯です。そこは地平線が見わたせる広大な草原地帯で、前線には義勇軍が駐屯していました。報国農場の仕事は早朝から鎌を担いで開墾地まで行き、夕方まで大地を耕すというものでした。そのころは手の中じゅう豆ができて痛くてお茶碗にもぎれないほどだったんです。苦しい日々でした。



ハルビン市内の公園にて

でもすばらしいことはいっぱいありました。毎日開墾地まで歌いながら歩いたあの光景は生涯忘れることができません。満州の草原ではエンチュウホウをはじめスズラン、ユリなど季節の花々が水平線の彼方まで咲きます。スズランの咲くころはまるで一面に香水をまいたようでした。大陸での朝日や夕日の雄大さに毎日感動したものです。私たちは幸い終戦前に帰国して助かったのですが、終戦まで残っていた方々はロシア軍や地元民に追われ本当に辛い思いをされたそうです。私たちが開墾したあの大地も今では元の草原に戻っているとのこと。今でも花だけが変わっていないのでしょうか。満州でも帰国後もいくつもの場面困難に遭遇しましたが、それを乗り越えられたのはすばらしい友人に恵まれたおかげだと思っ

今も感謝しているんですよ。

その昔 そして今

YOKAMACHI

丸山マツイさん (水沢2) 75歳

このコーナーでは、登場していただく人を募集しています。問い合わせは企画人 専課広報広聴係 ☎57-3111 内線213へ。

年間150回以上の すばらしい歌声

十日町青年会議所創立40周年記念「手話で聞くロックコンサート・シャンテin十日町」が、6月28日(土)、クロス10で開かれました。盲学校の先輩後輩で結成、バンド名のシャンテとはフランス語で歌声という意味で、「障害はマイナスイメージじゃない」「耳が聞こえなくても音楽は楽しめる」をテーマに全国各地で活動し、県内では初のコンサートです。

あらゆる壁を歌で越えようというメンバーの力強く温かい歌声と手話ボーカー(歌詞を手話通訳)のステージを、大ホールびっしりの千人近い聴衆は、手真似をしながら一緒に口ずさむとともに惜しめない声援を贈っていました。

シャンテin十日町

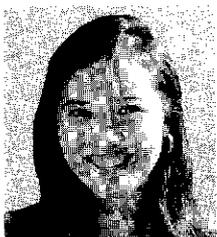
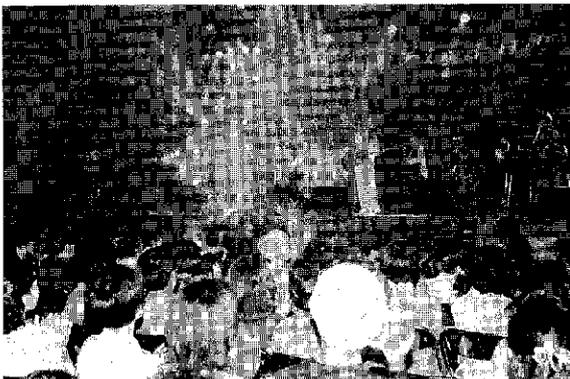


平成園のお年寄りたちが 「ほくほく線」に初乗車

老人福祉センター平成園では、デイサービス事業の一環として6月23日から27日の間、「ほくほく線」に直接乗車体験をする見学旅行を行いました。これは開業時点からデイサービスを受けるお年寄りの間で話が出ていた「ほくほく線に一度乗りたいね」という希望が実現されたものです。各日とも10数名のお年寄りがボランティアの引率者に連れられて、十日町駅→松代駅までの乗車体験をし、松代町の「ふるさと会館」で買い物などを楽しみました。

乗車したお年寄りたちは、「初めて乗ってみました。乗り心地は最高。もう一駅くらい乗りたいかったです」などと話していました。

「ほくほく線」は乗り心地最高



ALTERNATIVES

Thao Nguyen

タオ・ウイン

十日町高校、津南高校英語指導助手。
アメリカバージニア州シャーロットビル出身。

When I came to Japan last July, it was blistering hot and humid. At that point, everything was entirely foreign to me. Now, nearly a year later, the summer heat is back, but this time I feel like I know what's going on around me. I am more in touch with Japanese culture and am more comfortable with my surroundings.

Although I am very content with my life in Tokamachi, I am excited to escape the hot, humid Tokamachi air for a few weeks. I'm heading back to America in a couple of weeks. It's just as hot and sticky in Charlottesville, VA but at least all the buildings and houses are air-conditioned. I am looking forward to seeing my family and friends again. I can't wait to sit in cafes and pay a mere 80¢ (80円) for all-you-can-drink coffee. My mouth is already waiting for a plate of seafood jambalaya and cheesecake from the Cheesecake Factory. And the barbecues... the smell of charcoal burning. Anyway, I'll be back soon!

去年の7月、私が初めて日本に来た時は、焼けるように暑くじめじめしていました。その時はまだ、すべてのことに不慣れでした。今、約1年たって、また夏の暑さがやってきましたが、今度は周りで何が起きているのかがだいぶ分かってきたように思います。日本の文化により多く触れ、今の環境にも慣れてきました。

十日町の生活には満足していますが、この蒸し暑い十日町の空気から数週間逃れることを楽しみにしています。あと2~3週間したら、アメリカへ帰る予定です。バージニア州のシャーロットビルも同じように蒸し暑いけれど、少なくともビルや家はエアコンが入っています。家族や友達とまた会えるのを楽しみにしています。カフェに座って、たった80セント(80円)の飲み放題のコーヒーを飲むのが本当に待ち切れないし、チーズケーキファクトリーのシェーフードジャンバラヤとチーズケーキのことを考えるとよだれが出そうです。そしてパーベキュー...木炭の燃える匂い。でも、またすぐに帰ってきますよ。

第16代チャンピオンは 田村法子さん(西本町1)

第16回十日町小唄日本一優勝大会が7月6日(日)、京都、静岡など全国の民謡愛好家77人を集め、クロス10大ホールで開催されました。午前中の予選会を勝ち抜いた29人が午後からの決勝会に進出。激戦の末、10回を超える挑戦となった田村法子さん(写真中央・西本町1)が第16代チャンピオンに選ばれました。記者会見の席上、田村さんは「歌う時には情緒を出すように心掛けています。10年以上の間には挫折しそうなこともありました。でも歌が好きで」と目を潤ませていました。また、準優勝第一席には渡辺克子さん(新潟市)、第二席には音田春枝さん(笹神村)が選ばれました。



十日町小唄日本一優勝大会



郵便局のネットワークを 災害時に活用

市と十日町郵便局を含め市内7郵便局が7月1日(火)、市長室において災害時協力協定を締結しました。市町村と郵便局との災害時における相互協力協定は、県内では黒崎町に続き19番目となりました。

阪神淡路大震災では、郵便局のネットワークを生かした協力体制が効果を発揮しました。今回の協定では、避難所への郵便ポストの設置、貯金や簡易保険の証書が焼失してしまった場合でも特別に取り扱いができるようにする。また、郵便局の施設や用地を避難場所や物資の集積場所にしたたり、相互に収集した情報を提供し合ったりすることなどが定められています。

市が郵便局と災害時協力協定締結

これらの症状がある場合には適切な運動をすることで良くなる場合があります。しかし「体やおなかの赤ちゃんに大丈夫かしら」といついつい運動には慎重になりがちです。マタニティ・エクササイズは、汗ばむ程度の運動、酸素をたくさん取り入れて行う健康度をアップするための運動療法です。仕事を持つ人には疲労回復に、ストレスがあ

妊婦が進むにつれて疲労感やストレスを感じやすくなります。だれもが妊娠中を快適に過ごしたいと思っても、なかなか自分の体に合う解消法を見つけることは難しいようです。こんな症状はありませんか？

- ◎首・肩・背中のコリ
- ◎腰痛、足や腰がつる
- ◎疲れやすい、だるい、イライラする

参加してみませんか マタニティ・ エクササイズに

ハローママスクールではマタニティ・エクササイズのために、

- ◎歯科検診・ブラッシング指導
- ◎栄養指導・試食
- ◎妊婦さんの地区ごとグループ交流会などを行います。

今年度も、7月16日(水)・26日(火)（くわしくは市報6月25日号をご覧ください）をはじめ11月、3月の年3回を予定しています。体の悩み、ストレス解消に、ぜひ参加してください。

る人には気分転換になります。ハローママスクール(妊婦健康学級)では、快適に過ごすコツを知ってもらうためにマタニティ・エクササイズを取り入れました。

マタニティ・エクササイズは、音楽を聞きながらゆつたりと歩く速度で行います。病院で行う妊娠体操の要素を基礎に楽しく体を伸ばします。専門のインストラクターの指導のもと、腰痛予防や肩コリ予防、リラクゼーションのコツなど、無理なく体を動かすコツを知ることが出来ます。

昨年参加した人からは「気持ち良かった、楽しかった、回数を増やしてほしい」という声や、「今まで体のコリや腰の痛みをがまんしていたが、どのように体を動かせば楽になるか参考になった」という声などが聞かれ、大変好評でした。

日本一の健康都市をめざして

すこやかEG-CO-HO

●問い合わせ
健康福祉課
健康増進係
☎57-3111

出 かけませんか

第1回十日町矯正展

刑務作業製品展示即売会

●日時 7月19日(土)・20日(日)午前10時～午後6時(20日は午後3時まで)
●場所 日クロス10 内容 各種家具製品、金属製品、紳士・婦人靴、バッグほか3千点を出品

田辺昇一氏特別講演会

●日時 7月31日(木)午後5時30分～(5時受付開始) 場所 日クロス10
●入場料 無料(ただしFAXまたは電話にて要予約) ●問合せ 日クロス10(☎57-2323)へ。

三情報(保健)

◆幼児の医療費助成事業の改正
市では、平成8年8月1日から安心して子供を生み育てる環境整備の一つとして、1歳児を対象にした医療費の助成を行っています。今回、制度の充実を図るため、対象年齢の引き上げと所得制限の緩和を行います。

所得制限限度額

H9.4.1現在

扶養親族の人数	特例給付限度額
1人	357.8万円
2人	387.8万円
3人	417.8万円
4人	447.8万円
5人	477.8万円

寄付ありがとう

6月25日届け出分まで(敬称略)

- ◆地域福祉事業へ＝蕪木倉治(諏訪町・50,000円)
- ◆社会福祉事業へ＝榊木組十日町営業所豊親会(10,000円)
- ◆羽根川荘へ＝中条会(13,300円) 上原老人クラブ(1,100円) 立正佼成会中央支部(2,700円)
- ◆身体障害者福祉センターへ＝根六会(4,649円)
- ◆精神障害者入所授産施設へ＝十日町プロパンガス販売協同組合(36型カラーテレビ1台、ビデオデッキ1台、ラジオカセットデッキ1台)
- ◆なかさわ作業所へ＝登坂眼科医院(布団、毛布、枕)
- ◆博物館へ＝水落ミツイ(新座3) 大久保健(新座4) 入田年徳(稲葉) 尾身常俊(鉢2) 村山益栄(関根1) 丸山尚政(水沢2) 山口ヨシノ(四日町4) 庭野武次(尾崎) 村山芳和(野田) 中町良一(貝ノ川)
- ◆情報館建設準備室へ＝富田三郎(神明町) 村山松雄(田中町本通り) 星野元一(下山・情報館資料購入に100,000円)

三情報

◆まちづくり通信第2号発行 市では、都市計画マスタープラン策定情報をお知らせしています。●設置場所 市役所市民ホール、建設課、公民館本館・各地区公民館 ●問合せ 建設課都市計画係へ。

◆ご協力ありがとうございました「緑の募金」 4月1日～5月31日まで

●改正内容 ●対象年齢 1歳児・2歳児 ●補助対象 入院 ●所得制限 ●児童手当(特例給付) 所得制限

●準拠 ●適用時期 平成9年4月1日 ●一部負担額 1日につき710円 ●助成方法 ●医療機関に自己負担額を支払った後に助成 ●問合せ 健康福祉課保健予防係へ。

◆心の健康相談 ●日時 7月22日(火)午後1時30分～3時 ●場所 十日町保健所 ●担当医 山下医師(中条病院) ●問合せ 十日町保健所(☎57-2400) または健康福祉課保健予防係へ。

◆「まちづくり月間」作画コンクール作品募集 ●テーマ こんなまちに住みたい ●応募資格 県内在住の小学生。共同作品も可 ●応募規定 ①使用する用具は自由(版画・はり絵も可) ②作品の寸法は37cm×54cm(四つ切) ③一人何点でも応募可

行われた「緑の募金」は、多くの皆様からのご協力で総額1,515,255円の募金をいただきました。この募金は旭新潟県緑化推進委員会を通じ、学校・公園などの緑化や緑化推進イベントなどの活動に役立てられます。

◆毎月勤労統計調査特別調査にご協力 労働省では、7月末現在で常用労働者を1～4人雇用する事業所を対象に毎月勤労統計調査特別調査を行います。調査結果は統計を作るためのみに使用するものです。

7月下旬から調査員がお訪ねしますのでご協力ください。●調査対象 地域 伊達地区 ●問合せ 県庁統計課(☎25-15511)へ。

◆「まちづくり月間」作画コンクール作品募集 ●テーマ こんなまちに住みたい ●応募資格 県内在住の小学生。共同作品も可 ●応募規定 ①使用する用具は自由(版画・はり絵も可) ②作品の寸法は37cm×54cm(四つ切) ③一人何点でも応募可

社会福祉法人「妻有福祉会」施設職員募集

◆募集職種、採用人員、受験資格

【精神科ソーシャルワーカー1人】
昭和37年4月2日以降生まれの社会福祉士または社会福祉主事の資格を有する人(来春資格取得見込者含む)

【作業指導員1人】
昭和37年4月2日以降生まれの作業療法士の資格を有する人(来春資格取得見込者含む)

【事務員兼作業指導員助手2人】
昭和32年4月2日以降生まれの高等学校卒業程度の学力を有する人

【各職種共通条件】
①十日町市、津南町、川西町、中里村、松代町、松之山町に在住または在任予定で通勤可能な人
②自動車運転普通免許証を有する人

◆提出書類

①職員採用試験申込書(養護老人ホーム「妻有荘」及び市役所企画人事課にあります)
②卒業証書の写しまたは卒業(見込)証明書
③免許、資格を有する証明書の写し
④返信用封筒(住所・氏名を記入し80円切手を貼付)

◆受付期間
7月10日(木)～8月15日(金)午前9時～午後5時(土・日曜日、休日を除く) 郵送の場合8月15日(金)の消印有効

◆申込先

〒949-8510 十日町市幸町 養護老人ホーム「妻有荘」内精神障害者入所授産施設建設準備室(☎58-2005)へ。

第18回観光写真コンテスト審査結果

十日町市観光協会主催の観光写真コンテストに、市内52点、県内102点、県外54点の応募があり、審査の結果、池田鉄夫さん(春日町3)の「昔を偲んで」が推薦に選ばれました。入賞作品は7月23日(木)～31日(木)までの間、クロス10グランドホールに展示されます。以下、入選以上の方々に紹介します。(敬称略)

〔推薦1点〕
池田鉄夫(春日町3)「昔を偲んで」
〔特選2点〕
藤田寿夫(中里村)「装いの水辺」

▼石川哲司(妻有町西)「雪と光のフアンタジー」
▼入選10点
▼亀井潤吉(埼玉原)「月を誘ふ」
▼酒井正明(川西町)「成人の日」
▼井藤也(小出町)「朝茶」
▼滝澤和(松之山町)「うつつ」
▼田口正樹(西町)「静」
▼田村保和(四日町2)「ソバの花咲く丘」
▼高野栄子(五泉市)「笑顔」
▼高野京(新潟市)「雪競演」
▼平澤昭治(柿崎町)「何の説法？」
▼星野皓亮(見附市)「鯉のぼりが泳ぐ町」

ゆずります ゆずってください

*消費者協会（市民生活課生活環境係）へ

品名	規格	希望価格
スノーボード一式	女子用・身長145cm以下・長さ154cm	相談で
腰痛防止型乗用シート	ドイツ製 3年使用可能 ケニアアフリカ製	5万円位
オーストラリア製	オーストラリア製 40cc 4馬力 2015年5月	15万円位
タヌキのはく製		5千円位
C D ラジカセ	サンヨー	5千円位
バスケットシューズ	スラムファイブ 28-33cm C 黒白青 2015年	足1万円位
自転車(変速付き)	男性用 26インチ 女性用 24インチ	相談で
自転車	キヤノン女子用 20インチ	〃
マウンテンバイク	小学校3年生用	〃
セミダブルベッド	5年保証、3段リフト 調整可能	無料
カラーテレビ	100cm 100cm 100cm	相談で
水沢村 村史	1冊	〃
卓球台	ネット金具付 緑色	〃
草刈り機		1万5千円
生ごみ用コンポスト	大 2-キ2-小2 (断熱ではない)	相談で
耕運機トレーラー		3千円
ソレックススキー一式	スキー・ストック 25.5-26.0	相談で
織み機	家庭用 ブラザー 8L	無料
ブロードアロセッサー	100cm 100cm 100cm	2万円位
手首抑創帯	病人用	無料

品名	規格	希望価格
2段ベッド	子供用	相談で
2段ベッド	大人用	5万円位
ソファ	2~3人掛け	相談で
地味織り機	子供用	〃
織み機	子供用 子供用 2015年以後のもの	〃
食器櫃	1.8×0.9m	〃
窓用エアコン		相談で
カクテルグラス		〃
テレビ	21インチ位	〃
茶道具	茶碗、湯呑、急須	〃
人形ケース	横長のもの	〃
百科事典	大人用	〃
バレーボール	スター型 50cc	〃
洗濯機		〃
衣類乾燥機		〃
チャイルドシート		3~5千円
乳母車	できれば2人用	無料
家庭用ファックス		1万円位
冷蔵庫	小型	相談で

家族介護者教室 一般公開講座 II

日時 7月19日(土)午後2時~3時
30分 会場 公民館本館 内容 〃

参加資格 15歳以上の人 参加費 200円(当日持参) 申込 7月17日(木)までに社会教育課(公民館本館) ☎57-5011 へ。

参 加 しませんか

日時 7月19日(土)午後1時30分
会場 公民館本館 内容 〃

参加資格 15歳以上の人 参加費 200円(当日持参) 申込 7月17日(木)までに社会教育課(公民館本館) ☎57-5011 へ。

克己住宅普及促進事業(最高4万円補助)が今年度で廃止される。このお知らせがあります。廃止はありませぬ。●克己住宅対策室

日時 7月24日(土)午後2時~3時
会場 公民館本館 内容 〃

参加資格 15歳以上の人 参加費 200円(当日持参) 申込 7月17日(木)までに社会教育課(公民館本館) ☎57-5011 へ。

④作品はコンクールのために新たに制作したもの ⑤作品裏右肩に氏名(ふりがな)、性別、学校名、学年、学校の住所(郵便番号、電話番号)、担任の氏名、絵の題名を記入した紙を貼付のこと ●申込み 9月17日(木)までに県庁土木部都市計画課都市政策班(〒501-70新潟市新光町4-1 ☎025-285-5511)へ。

日時 7月26日(日) 27日(月) 28日(火)
会場 公民館本館 内容 〃

参加資格 15歳以上の人 参加費 200円(当日持参) 申込 7月17日(木)までに社会教育課(公民館本館) ☎57-5011 へ。

日時 8月28日(木)、9月2日(月)、9月16日(日)の各火曜日午後8時~9時
(雨天決行) 会場 公民館本館 内容 〃

参加資格 15歳以上の人 参加費 200円(当日持参) 申込 7月17日(木)までに社会教育課(公民館本館) ☎57-5011 へ。

日時 7月26日(日) 27日(月) 28日(火)
会場 公民館本館 内容 〃

参加資格 15歳以上の人 参加費 200円(当日持参) 申込 7月17日(木)までに社会教育課(公民館本館) ☎57-5011 へ。

日時 7月28日(月) 8月中、午後7時~9時
会場 公民館本館 内容 〃

参加資格 15歳以上の人 参加費 200円(当日持参) 申込 7月17日(木)までに社会教育課(公民館本館) ☎57-5011 へ。

犬のしつけ教室
日時 8月28日(木)、9月2日(月)、9月16日(日)の各火曜日午後8時~9時
(雨天決行) 会場 公民館本館 内容 〃

参加資格 15歳以上の人 参加費 200円(当日持参) 申込 7月17日(木)までに社会教育課(公民館本館) ☎57-5011 へ。

犬のしつけ教室
日時 8月28日(木)、9月2日(月)、9月16日(日)の各火曜日午後8時~9時
(雨天決行) 会場 公民館本館 内容 〃

参加資格 15歳以上の人 参加費 200円(当日持参) 申込 7月17日(木)までに社会教育課(公民館本館) ☎57-5011 へ。

犬のしつけ教室
日時 8月28日(木)、9月2日(月)、9月16日(日)の各火曜日午後8時~9時
(雨天決行) 会場 公民館本館 内容 〃

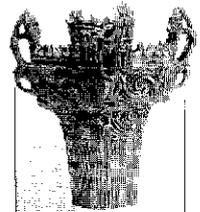
参加資格 15歳以上の人 参加費 200円(当日持参) 申込 7月17日(木)までに社会教育課(公民館本館) ☎57-5011 へ。

犬のしつけ教室
日時 8月28日(木)、9月2日(月)、9月16日(日)の各火曜日午後8時~9時
(雨天決行) 会場 公民館本館 内容 〃

参加資格 15歳以上の人 参加費 200円(当日持参) 申込 7月17日(木)までに社会教育課(公民館本館) ☎57-5011 へ。

犬のしつけ教室
日時 8月28日(木)、9月2日(月)、9月16日(日)の各火曜日午後8時~9時
(雨天決行) 会場 公民館本館 内容 〃

参加資格 15歳以上の人 参加費 200円(当日持参) 申込 7月17日(木)までに社会教育課(公民館本館) ☎57-5011 へ。



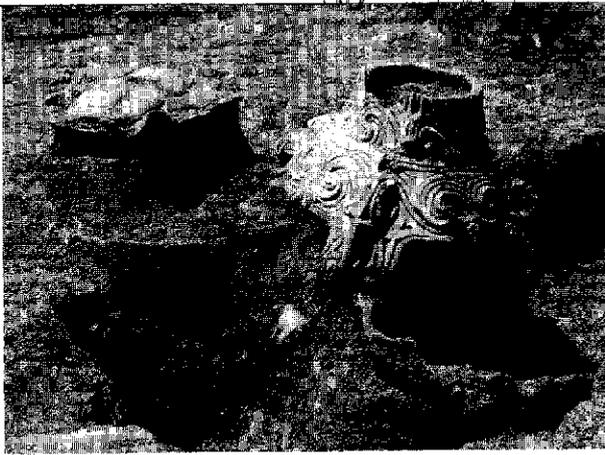
十日町市史を読む

④

眠りからさめた火焰土器

真物 龍

今からおよそ四千五百年ほど前、中条の東の山麓に十軒余りのムラが営まれていました。笹山ムラと名付けておきました。雨の日は続いていました。ちようど今ごろ、梅雨時だったのが崩れ、たまった沢水と土砂が一気に流れ出しました。沢筋に近かった一軒の住居が、あつという間に押し倒され、一個の土器が土砂に埋もれてしまいました。



火焰土器の出土状況

沢筋から離れていた住居を中心に、笹山ムラの営みはそれからも続けられました。しかし、地中深く埋まった土器は、二度と陽の光を浴びることはありませんでした。

それから、およそ四千年の月日が流れ、笹山には新しいムラが営まれ始めました。鎌倉時代の笹山ムラです。近くに家が建ったり、畑になっても、その土器の眠りは覚めませんでした。

昭和五十六年、市営笹山野球場を造るため、遺跡の発掘調査が開始されました。翌年七月、その土器は長い眠りからようやく目を覚まし、ほぼ完全な形で姿を現わしました。もっとも美しいといわれる、笹山遺跡の火焰土器です。

発掘の担当者は、「美しい形に感動し、掘り上げるまでよく眠れなかった」といいます。この火焰土器をはじめ九二八点の遺物は、国の重要文化財に指定されました。そして、すばらしい造形美は、私たちに感動を与えてくれています。

(資料編2 考古 笹山遺跡)

とおかまち 自然の白

⑫

やどりぎ (宿木、寄生木)

今年は、オホーツク海の高気圧が活発で、真夏日が37日もあった昨年と違って天気ぐずつきがちな夏になりそうだとのことです。



さて、魚沼スカイラインなどの林の中でしばしば大きな木を見上げると、その幹や枝に鳥の巣のようにこんもりと繁った径40~60cmの球形をした宿木を見かけることがあります。写真はブナについたヤドリギです。ヤドリギは幹が2~3又状にさかんに枝分かれし、葉は多肉質で、葉も枝も濃い緑色をしています。付着根を伸ばして樹皮につき、自ら葉緑体をもって光合成も行いますが、宿主から養分をもらって生活している半寄生植物です。種子が粘着質に包まれているため、野鳥が実を食べるとくちばしについたものやフンとして排泄されたものが、他の落葉広葉樹の樹皮について住み着きます。

Baby

すこやかちゃん

16



小林大輝ちゃん(中央)、明日香ちゃん(左)、沙耶香ちゃん(右)
平成7年2月2日生まれ 水川

大きく輝いてほしいと名付けられた大輝ちゃん(長男)、名前最後の香をそるえ、女のすこやかちゃん(次女)と沙耶香ちゃん(次女)。私たちは市内で数少ない三つ子なんだ。県内に三つ子の会っていうのがあって、いろいろな所が集まって遊ぶんだ。三つ子だから友達3倍できちゃうよ。

十日町市民の動き

(6月末日現在)

■人	□	44,879人 (前月比 -32)
	男	22,071人 (// -21)
	女	22,808人 (// -11)
■世帯数		12,889 (前月比 -11)

ホットひと息

編集室

数年間日本を離れ、2年ぶりに帰国した時のことでした。成田空港から東京へ向かう列車の中で、久しぶりに聞く日本語。近くの席で、海外旅行帰りに話をしていました。驚くともなしに聞こえるその言葉、なんだかとても懐かしいひびきです。あまりの懐かしさに思わず聞き入って、つられて一緒に笑ってしまつたら、「ほらみれ、おまえがあんまりおもしろいこと言うんだが、姉ちゃんに笑わいたがねー」。この一言で、なんだかとてもうれしく、もう家に帰ったような気がしたことを覚えてます。

最近読んだ本、「越後十日町話会誌講座」(根津桃郎著)は、この時と同じような気持ちを呼び起こしてくれました。地元新聞に連載していたころから家族に大人気。せひふるさとの言葉を残していきたいものです。なまづ、ととと普段ばかにされているあなた、ほんとうは十日町の宝物、いや、宝者なんです。